

福生市の環境

—福生市環境基本計画に基づく事業報告—

令和5年度

福生市生活環境部環境政策課

はじめに

気候変動問題は今や「気候危機」とも言われ、私たち一人一人、地球に生きる全ての生き物にとって避けることができない喫緊の課題です。既に世界的にも平均気温の上昇、雪氷の融解、海面水位の上昇が観測され、我が国においても平均気温の上昇、大雨、台風等による被害、農作物や生態系への影響等が観測されています。

特に、令和6年7月の日本の平均気温の基準値(1991～2020年の30年平均値)からの偏差は+2.16℃となり、1898年の統計開始以降、最も高い値となりました。

また、環境省から発表された東京都への熱中症警戒アラートの回数(令和6年4月～10月)が37回を数えるなど、地球温暖化を肌で感じられた方も多くいらしたと思います。

福生市では、様々な環境政策を推進していくため、平成15年度に20年計画として初めて策定した環境基本計画が、令和5年度に最終年度を迎えたことから、令和6年3月に新たに計画期間を10年間とする「第2次福生市環境基本計画」を策定しました。

策定のポイントとして、現状では努力義務とされている、気候変動適応に関する施策を推進するための計画である「地域気候変動適応計画」、生物多様性の保全と持続可能な利用を推進するための計画である「生物多様性地域戦略」、温室効果ガスの排出量削減等を推進するための総合的な計画である「地球温暖化対策実行計画・区域施策編」の内容について、それぞれを適切に包含して策定しました。

この計画に示した望ましい環境の将来像を実現するためには、行政・市民・事業者がそれぞれの立場で、また、時には協働して環境について考え、行動することが必要です。そのため本計画では、行政が実施する取組に加え、市民や市民団体、事業者のみなさんに取り組んでいただきたい行動も記載しています。

最後に、本書「福生市の環境」は、本市における環境の現況と、環境基本計画に基づき本市が実施した環境施策を取りまとめた報告書です。市民のみなさんが将来にわたり良好な環境を享受できるまちづくりを進める上で、本書が環境問題へのより深い理解につながり、みなさんの積極的な環境保全活動につながっていくきっかけとなれば幸いです。

令和6年12月

福生市生活環境部環境政策課

目次

第1章 福生市の概要	
1 地理	・・・ 1
2 人口	・・・ 3
3 気象	・・・ 4
4 環境行政の流れ	・・・ 6
第2章 福生市環境基本計画について(目標)	
1 福生市環境基本計画の概要	・・・ 8
2 福生市環境基本計画実行計画	・・・ 9
第3章 今年度の現状と取組(目標に対する結果)	
1 数字からみる福生市の環境	・・・ 16
2 環境事業の紹介	・・・ 43
第4章 資料編	・・・ 87